

令和2年度 第13回旭市学校再編計画策定委員会 会議録

1 期 日 令和3年2月12日(金) 開会 午後2時00分
閉会 午後3時00分

2 場 所 海上支所 3階会議室

3 出席者

会 長	加瀬 正彦 (副市長)
副 会 長	伊藤 啓子
委 員	富山 理
委 員	伊藤 英希
委 員	向後 三郎
委 員	芳野 守
委 員	渡邊 錦一
委 員	小倉 和也
委 員	宮内 敏之 (行政改革推進課長)

《事務局》

庶 務 課 長	杉本 芳正
庶 務 課 副 課 長	飯島 和則
庶 務 課 施 設 班 班 長	八馬 裕樹
庶 務 課 施 設 班 副 主 査	林 義樹
庶 務 課 施 設 班 副 主 査	小林 尚嘉
庶 務 課 施 設 班 主 事	内田 功詠
学 校 教 育 課 指 導 班 班 長	岩井 玲

4 開 会

・事務局

本日もお忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。「第13回旭市学校再編計画策定委員会」を開会いたします。最初に加瀬副市長からご挨拶を申し上げます。

5 会長あいさつ

それでは、会議に先立ちまして、一言ご挨拶申し上げます。令和元年の7月に第1回の会議を開催しまして、本日13回目ということで、大変長きに亘りまして委員の皆さんには貴重なご意見をいただきまして、何とか形になってきたのかなと思います。この前身として「あり方検討委員会」で出された提言書がベースになりまして、より具体的な形ということで再編計画をまとめるというのが、この委員会に求められたわけでありますけれども、先月ようやくパブリックコメントを経まして、その中で一部修正はあるかもしれませんが、ほぼ基本は変わってない形で進められると思います。実際には皆さんの思いが色々ある中で校数にしても、地域にしても、いろんな選択肢の中で何とか妥協点を見出していただいて本日の素案になっていると思いますので、これもすべて将来の子どもたちが、本当に今のままではまずいのではないか、そういう思いがあって、その子どもたちの将来のためには、こうすることが良いんじゃないか、そういうご意見を集約できたもののように思っています。ただ、具体的にこれを進めていくにあたっては、まだまだ紆余曲折と思います。その部分については、これをベースにして、行政の方でそれぞれ地域に入っていった時にはいろんな意見があると思いますけれども、できれば大きく踏み外さないでいただきたいな、という思いを私自身持っています。ですから、あとは今回の会議で、できれば皆さんに意見をいただいた中で、修正を加えて最終的に今年度中には市長のほうに報告としたいと思っています。その報告を市のほうでどのようにして地域の中に説明をしていけるのか、それは行政にしっかりと求めていければと思っていますので、よろしくお願いします。あと、再編にあたりましては、それぞれ地域で聞かれた時には、お知らせしていただければありがたいのかなと思っています。今日もまたパブリックコメントでいただいた意見の説明、それから若干の修正があると思いますけれども、その部分も忌憚のないご意見をいただきまして、最後まで皆さんのお知恵を借りながら計画(案)をまとめていければなと思いますので、よろしく願いいたします。

6 議事

・事務局

それでは、これ以降の議事については、委員会要綱に沿って、副市長に進行をお願いしたいと思います。

・議長

はじめに、議題1の「パブリックコメントの意見」についてですが、1月15日～1月29日の14日間において、学校再編計画の「素案」について、パブリックコメントを実施しております。そして「6名」から意見書の提出がありました。この「意見書」につきましては、市の「考え方」を添えてホームページに、掲載する予定となっております。今回は、委員の皆様事前に確認して頂きたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

れでは、事務局から説明をお願いします。

・事務局

資料1「旭市学校再編計画（素案）に対するパブリックコメントの意見募集結果」

資料2「旭市学校再編計画（素案）に対する意見と市の考え方」により説明。

・議長

ただいまパブリックコメントを実施したなかで、意見を6人の方からいただき、それに対してそれぞれ市の考え方を含めて説明がありました。ご意見等あればお伺いしたいと思います。

・委員

ホームページのアクセス数が●●●回なんですけども、パブリックコメントとして学校再編計画に対してアクセスした数になるんですか。

・事務局

パブリックコメントを募集しますというページに何回アクセスされたかという回数になりますので、この再編に関するページを見られた方の回数になります。それが多いか少ないかという、ちょうど行政改革推進課で市の総合管理計画と言うことで、全体の施設の計画を同じタイミングで同じ期間でやっているのがありまして、そのアクセス数は大体●●●回ほどということでお伺いしていますので、3倍近くのアクセス数が学校再編の方にはあったということになります。

・議長

市内の各施設の関係よりも3倍ぐらいアクセスが多かったということですね。そのほかございますか。次に、議題2の「旭市学校再編計画(案)」の修正(案)についてですが、先ほどの議案1に関連して、パブリックコメントの意見を反映して、修正を加えたい部分がありますので、その内容踏まえて、委員の皆様からご意見を頂きたいと思います。それでは、事務局から説明をお願いします。

・事務局

資料3「旭市学校再編計画（案）の修正案」により説明。

・議長

いま修正案の説明がありました。これらについてご意見を伺いたいと思います。

・委員

資料3の1行目の青矢印を太くして、パブリックコメントのイラストも含む形にしてはいかがでしょうか。そうすれば、パブリックコメントを踏まえて全体が進んでいるというイメージが付きやすいと思います。

・事務局

ご指摘を踏まえて修正させていただきます。

・議長

そのほかで、全体的に特に大きな変更が無ければこの案でよろしいかどうかの部分、皆さんにご了承いただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

・委員

どこの学校も地域への説明会とか、地域が納得してもらって、そういうものが結構時間がかかると思うんですが、この計画では策定から5年間でやりますよという感じになってしまっているんで、地域や市民が外されている感じがするので、どこかで表示として入れてもいいのかなと思いました。学校の選定が先なのか、地域への説明が先で意見を聞いてからになるのかのスケジュール的なところかもしれませんが、そういうところが記載があればいいかなと思いますが、いかがでしょうか。

・事務局

52ページのほうに保護者や地域の合意形成という形でまとめて掲載させていただいています。令和3年度でパンフレットを作成しようという予定であります。これで地域のほうへ説明会をして行きたいと考えております。これに付随してホームページなどに掲載できたらなと考えています。

・事務局

19ページご覧いただきますと、統合までのロードマップということに記載しているところなんですが、まずは①の地域の意向決定というところが、〇〇委員が言っている事かなというように捉えております。この計画の中で、特にその地域を置き去りにするようなイメージは持ってはいないので、この計画案を地域の方に投げかけたうえで、合意形成をいただくというのは必ず必要なものなので、それをこのロードマップには書いているところです。

・委員

そういう感じでやっていただければいいなと思います。

・議長

当然、配慮すべき事項はありますし、ロードマップを踏まえると、地域の意向を決定していくなかで、もしかしたらここの意見と違う形を示される可能性もありますけども、基本はあまり外さないでまとめていけたらいいなと思います。思ったとおりはなかなか行かないので、どうしてもこの中の話し合いで妥協点を見つけながら進めていきます。ということでこの中で小学校が7校になりますけども、実質的には5校になる可能性だって無いとは言えません。その他、なければ先ほど訂正については皆さん領いていらっしまったので、ここを直すような形でご承認頂いたという形をとりたいと思いますけど、よろしいでしょうか。

————— 委員了承 —————

今回の策定委員会の要綱の規定によりまして、年度内に市長に報告をしたいと考えています。ここについて事務局でどのような形を考えているのか、事務局の方からのご連絡をさせていただきます。

・事務局

会長が冒頭でおっしゃったように昨年の7月に、この委員会の第1回目をスタートさせていただいて本日で13回目というような形で会議を開催させていただきました。会議の設置要項にありますように、市長への報告をもって皆様の委員の任期が終わるといような形になっております。事務局の方で月1回程度で会議を開催させていただきました、本当にありがとうございました。改めて副市長よりお礼のご挨拶をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

・議長

本当に難しい問題だったと思います。特にあり方検討委員会から既に提言をもらっていた、そのなかで、やはり具体的な方向性が示されていないんじゃないかなということもあって、具体的にどこどこをまとめてこういうふうにする。少なくともそういうモデルを一回作らないと、地域に説明をしにいけないんじゃないか。そういう思いがありまして、今回、再編計画の策定という形を取らせていただいて、この委員会を設置させて頂いたところでありました。今回、素案からパブリックコメントを経て案になって、ここから市長に報告という形を取れるのかなと、そのように思います。報告になれば、この委員会も終了ということでもありますので、本当にいろんな所に出掛けて行って、いろんなところを見ながら自分の意見を少し押し殺して妥協したところも当然あったと思います。そういうことも踏まえて、この委員会の中では、この報告書に集約した形での報告書になったという事をご理解頂いて、本当にありがとうございました。それをもって市長報告にさせて頂きたいと思っております。委員の皆様には誠にありがとうございました。

・事務局

先ほど委員の皆様にはご承認を頂きましたので、旭市学校再編計画につきましては、誤字脱字などの修正を加えまして、成案としまして市長へ報告したいと思っております。市長の報告につきましては、コロナ禍という状況でございますので、委員会を代表しまして副会長の伊藤啓子委員に出席をお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。よろしく願いいたします。日程が決まり次第、お知らせをいたします。また成案につきましては、市長へ報告したのち、委員の皆様にもお配りしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。また、ここで事務局を代表致しまして改めて皆様にお礼のご挨拶をさせていただきます。計画策定にあたり委員の皆様方には、長期間にわたり活発な議論をいただきました。市としましては本計画を羅針盤として、今後の学校再編にしっかり取り組んでいきたいと思っております。大変お世話になりました。簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

・議長

伊藤啓子委員よろしいですか。

伊藤（啓）委員了承

・議長

コロナ禍ということで、いろんな会合も開けないでいるので、本来なら大人数で行けばいいんですけども、なかなかそうもいかないということで、少人数で対応させていただきますので、ご了承いただければと思います。今日は短い時間でご了承いただきまして、ほんとうにありがとうございました。以上をもちまして、第13回の旭市学校再編計画策定委員会を終了したいと思います。どうもありがとうございました。